

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	44	—	事業名	高齢者優待事業	担当部課	福祉部 長寿課
------	----	---	-----	---------	------	---------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち		
		分野別項目	8	高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える		
		施策の進め方				
	まちづくり 行程表	フラッグ				
		政策分類				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 高齢者に対し、福祉の家や市内の文化施設、公共交通機関の利用を助成する。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住の満65歳以上の市民				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者の外出機会を増やし、社会参加を促すことで地域内交流を活性化させる。				
	事業を構成する事務事業	① 高齢者文化施設優待事業	継続	④		
	② あったかあど事業	継続	⑤			
	③ 高齢者外出促進事業	継続	⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)		千円	予算			
決算							6,767
人件費(B)		千円	決算				3,397
総コスト(A)+(B)		千円	決算				10,164

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	優待カード発行枚数	枚	目標	1,000	800	800	800
実績				1,097	891	815	1,031	
B	カード発行枚数	枚	目標	500	500	500	785	
			実績	736	641	775	2,250	
C	交付枚数	枚	目標	3,273	3,411	3,500	3,580	
			実績	3,417	3,519	3,576	4,151	
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 長久手市第7次高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画により目標値を設定。								
B 長久手市第7次高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画により目標値を設定。								
C 長久手市第7次高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画により目標値を設定。								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) ・リニモ乗車券交付…名古屋市敬老パスを実施
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標値を上回っており、高齢者等外出機会が増えている。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 本来、支援が必要にもかかわらず情報不足により支援を受けられていない人も見られる。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 支援を必要としている人に確実な支援ができるよう、制度の周知や利用方法の改善を進める必要がある。
--------	---

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	高齢者優待事業									
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

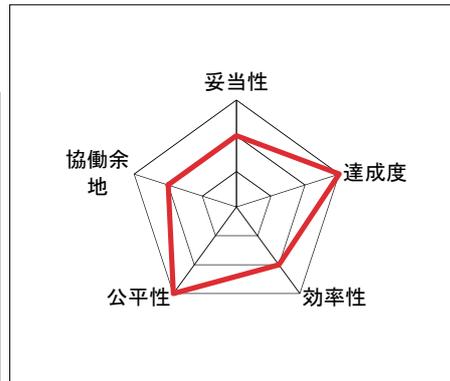
番号	①	事務事業名	高齢者文化施設優待事業									
----	---	-------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	<p>【対象者】 市内在住の満65歳以上の市民</p> <p>【内容】 年度内に名都美術館に3回、トヨタ博物館に1回、無料で入館することができる。</p>
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	高齢者の文化活動への関心を高め、外出の機会を増加させる。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				708
		決算				708

6. 今後の方向性

継続

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
優待カード発行枚数	枚	目標	1,000	800	800	800	
		実績	1,097	891	815	1,031	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

高齢者の外出促進を図ると共に文化活動への関心を高めるため、今後も事業を継続する。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	高齢者優待事業							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

番号	②	事務事業名	あつたかあど事業						
----	---	-------	----------	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 【対象者】 市内在住の満65歳以上の市民 【内容】 ごらっせの優待料金による利用、福祉浴室・歩行浴室の利用、及びN-バスの無料乗車ができる。 ※年間10回は、福祉の家の福祉浴室、歩行浴室が無料で利用できる。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者の外出の機会を増やし、社会参加することで地域との交流を盛んにする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				3,755
		決算				3,755

3. 活動推移

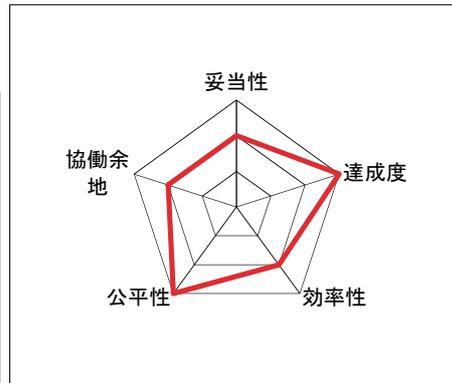
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
カード発行枚数	枚	目標	500	500	500	785	
		実績	736	641	775	2,250	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
外出を促進し、つながりの強化、社会への参加機会の拡充するため、今後も事業を継続する。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	高齢者優待事業							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

番号	③	事務事業名	高齢者外出促進事業					
----	---	-------	-----------	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 【対象者】 市内在住の満65歳以上の市民 【内容】 年に1回マナカチャージ券(1,000円分)を交付。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 高齢者の外出の機会を増やし、社会参加することで地域との交流を盛んにする。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				3,253
		決算				2,304

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
交付枚数	枚	目標	3,273	3,411	3,500	3,580	
		実績	3,417	3,519	3,576	4,151	
		目標					
		実績					

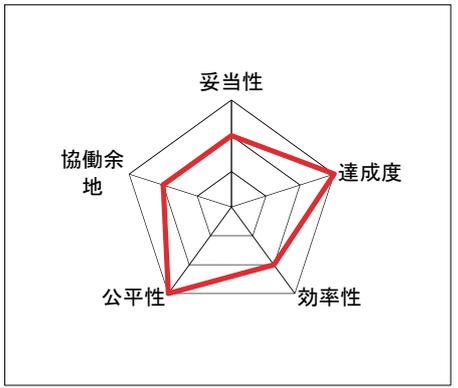
4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

リモのICカード化に伴い、平成28年度からマナカチャージ券(1,000円)の交付に変更。同時に免許証自主返納者へのチャージ券(5,000円)交付も開始。

5. 評価

項目	評価
妥当性	2
達成度	3
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

高齢者の外出の機会を増やすことで、社会活動への参加を促進するため、今後も事業を継続する。